

# 【縫製競技 講評】

## 【課題の概要】

縫製競技は裁断済みの材料で時間内に指示されたスタイルの製品（エプロン）を作成し、出来栄や作業工程の正確さを競います。

競技当日は指示書に基づいて、ミシンでエプロンを作りました。

## 【当日の選手全体の良かった点】

一つ一つの作業工程を考えながら製作されていました。

全員の選手の方が4時間以内に完成されました。

ケガ等もなくよかったですと思います。

## 【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

袖ぐりカーブの縫い方でひきつりがないようにアイロンでくせ取りしてから、ミシンをかけたほうが良いと思います。肩ひも、腰ひもはミシンの時によじれないように注意して縫って下さい。フリルギャザーを寄せるときにはかたまってよれないように注意してください。

## 【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

競技課題の仕様書をしっかり読まれてください。作業工程を理解していると作業順序がわかりやすく時間の短縮にもなりますし、余裕が生まれ良い作品が出来ると思います。

ミシンかけも難しい個所を何回も練習されてがんばってください。

